

◆主な教育の変遷と学園ドラマ

1947年	教育基本法公布
59年	小中学校で50人学級が標準に
72年	「飛び出せ!青春」(村野武範さんら)
74年	高校進学率90%超える
79年	国公立大学の共通1次試験開始 「3年B組金八先生」(武田鉄矢さんら)
80年	授業時間減、40人学級目指す
80年代	校内暴力が問題化
88年	「教師びんびん物語」(田原俊彦さんら)
90年	大学入試センター試験開始
90年代前半	バブル経済崩壊
97年	不登校の小中学生が10万人を超える
98年	「GTO」(反町隆史さんら)
2001年	省庁再編で文部科学省誕生
02年	完全学校週5日制実施 「ごくせん」(仲間由紀恵さんら)
05年	文科省がゆとり教育の本格的な見直しに着手
08年	教職大学院の設置始まる リーマン・ショック
09年	教員免許更新制始まる
11年	小学1年生に35人学級を導入 「鈴木先生」(長谷川博己さんら)
12年	「黒の女教師」(栄倉奈々さんら)

※ドラマは放送開始年、「」はタイトル、「」は出演者

読売 27.1.8(木)

変わる子どもとの関係

教尾

の受験競争に勝ち抜かせるのが、教師の役割だったんです。



漢字が書けなければ、何十回でも練習して頭にたたき込め、といった風潮がありました。

ただ、ルールに乗れない子はいまます。80年代には校内暴力の嵐が吹き荒れました。その頃、反響を呼んだのが「金

に信頼されました。僕も深夜まで「ツツパリ」の生徒と向き合い、ラーメンをすすりながら話を聞いたものです。

その後、いじめや不登校が増え、バブル経済崩壊後は、学級崩壊、モンスターペアレントなど「熱血」だけでは手に負えない問題が噴き出します。大学進学者が増えて高学歴の保護者が珍しくなくなり、教師の地位は落ちました。「GTO」は元暴走族、「ごくせん」は任侠集団の跡取り娘が教師として登場しまし

み、子どもたちは容易に様々な情報を入手できます。教師に求められるのは、知識を教え込むのではなく、子どもの特性を見抜き、自分の経験や人脈を生かしながら学びをサポートすることです。自ら学びへの情熱と好奇心を持ち、モデルを示してほしい。

教師と子どもとの関係は時代によって変わってきましたが、教育で一番大事なのは両者がきちんと向き合い、信頼し合うこと。これだけは不変です。